

～高丸山の森づくり情報～



# 遊学の森便り

第170号  
210704

## 6月の遊学の森の様子



梅雨の合間の張れ。こんなきれいな青空ですが、数時間経つと曇ってきてしまいます。



遊学の森の中を歩くだけで気分よく、ストレスもどこへやら。本当に気持ちいいです。



今年は区画のあちこちで花が良く見られました。エゴノキが満開でした。



白い花が降るようです。こんな満開は何年ぶりでしょうか。いい香りもしました。



やぶの中を見ると、ありました、ありました。キイチゴが沢山なっていて、おもわず手が伸びます。



足元で発見。ギンリョウソウがひょっこり顔を出していました。来年も咲いてね。

# ■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 6月1日～6月30日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	6月 7日 13日	8カ所 5カ所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周に張っている、獣害被害防止ネットの補修状況です。梅雨真っ盛りなので、晴れ間を見つけるのが難しく、なかなか点検に行けませんでした。先月の被害の少なさと同様であればと願うばかりです。ネットを張りなおしたり、足元の杭打ちはいつものようにありました。
森づくり 活動	6月27日	「環境+建築」ネットワー ク		森づくりボランティアの活動でした。草刈り、除伐などの作業を行いました。雨降る中での作業、お疲れさまでした。

## ■トピックス

●6月27日 森づくりのための道具のお手入れ講座報告

刃物は森づくりには欠かせませんが、日常生活でも身近な道具の1つです。鎌、ナタ、ノコギリ、剪定用や植木用ハサミ、エンジン付きならチェーンソーがあります。台所からは各種包丁など、挙げるときりがありません。そんな身近な道具ですが、以外と手入れ方法は曖昧です。結果、良い刃物でも錆びさせたり、倉庫に埋もれてしまったり、切れないまま使っていたりなどの状況があります。今回の行事は、森づくりに関わる地元の方を先生に、刃物道具の手入れ方法や、砥石、やすりなどの使い方を教わり、切れる刃物づくりを体験しました。また、参加者は日ごろ感じているメンテナンスについての質問を先生にぶつけ、解決していました。この経験をもとに、日々切れる刃物を使い、道具に愛着をもって使い続けてもらいたいと思います。



刃物を研ぐには砥石の使い方が大切



先生(右)に指導受けながら研ぎます



研ぎ上がった刃物の一部。ピカピカです



チェーンソーの構造も学びます



チェーンの手入れが切れを左右します



草刈り機の刃の手入れも学びました

### ●熱中症に注意!

梅雨も後半に入り、蒸し暑い日が続くようになってきました。野外の活動はもちろん、室内でも熱中症の危険はあります。お子さんやお年寄りもですが、成人でもうっかりすると対処がおろそかになってしまいます。まめな水分補給、暑さに備えるための体づくり、服装の工夫や暑さを避けるなどを心掛けましょう。

森づくりや登山などのアウトドア活動では、飲み物は多めに持ち歩き、喉が渇く前に水分をとったり、汗で排出された塩分を塩アメやスポーツドリンクなどで補給する、少しでも異常を感じたら涼しい場所で休憩するなどを行ってください。新型コロナ対策を考えつつ「自分の体は自分で守る」を念頭に、夏の活動を安全に楽しく行いましょう。



千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)  
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL:0885-44-6680  
FAX:0885-44-6681 E-mail:sennenomori@@kkcatv.jp  
※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。